

2006年度鳥羽志摩中学校総合体育大会 バドミントンの部

1. 日時 平成18年7月21日(金) 開会式8:30 試合開始9:00
2. 会場 鳥羽東中学校 体育館
3. 出場生徒 鳥羽東(男 4 女 23)・答志(男 5 女 10)
文岡(女 25)・長岡(女 17)・鏡浦(女 9)
4. 担当 大会長 : 島田金文(鳥羽東中学校長)
競技責任者 : 薦谷秀雄(文岡)
会場責任者 : 佐藤純子(鳥羽東)
審判長 : 岡野富美(鳥羽東)
進行 : 岡野(鳥羽東)・薦谷(文岡)・佐藤(鳥羽東)
記録 : 中村真美(長岡)・中村悦子(鏡浦)
シャトル : 奥野元彦(答志)
速報・賞状 : 内山優子(鏡浦)
養護 : 山崎香苗(長岡)
5. 競技方法 2006年度 日本バドミントン競技規則による

① 団体戦

シングルスは11ポイント3ゲームマッチ2ゲーム先取

ダブルスは15ポイント3ゲームマッチ2ゲーム先取

*各試合は、2ダブルス・1シングルスで行い、2試合先勝をもって以後の試合を打ち切る。ただし、初回戦は3試合まで行う。

男子 : 鳥羽東中と答志中の対抗戦

女子 : トーナメント



② 個人戦 トーナメント方式で行う。

シングルスは各校8名までエントリーできる。ダブルスは制限なし。

女子はシングルスとダブルスを兼ねてエントリーできない。

男子シングルス・ダブルスともに21点マッチ(11点チェンジエンド)

女子シングルス・ダブルスともに15点マッチ(8点チェンジエンド)

*個人戦の順位決定戦についてはすべて11点マッチ

セティング

21点ゲーム 20点オールで3点

15点ゲーム 14点オールで3点

11点ゲーム 10点オールで3点

③ 進行

団体戦、個人戦の順。個人戦についてはダブルスとシングルスを平行して行う。昼食休憩はとらないので、各自時間が空いたときに昼食をとる。

